

郎会
太英
下育
山彰
頭彰

鮎川さん、黒澤さんに奨励賞

地域文化奨励賞は小林さん

一般財団法人・山下太郎頭

彰育英会（横浜市大森町、阿

部勝行理事長）は28日、理事

会を開き、本年度の学術研究

奨励賞を2人、地域文化奨励

賞を1人に贈ることを決め

た。授与式は6月5日、同市

大森町の山下記念館で行う。

第26回学術研究奨励賞（副

賞100万円）に選ばれたの

は、秋田大学院医学系研究

科助教の鮎川友紀さん（32）

千葉県出身と、米シカゴ大

生化学・分子生物学研究科博

士研究員の黒澤恒平さん（30）

横手市出身。

鮎川さんは、一定方向を向

いている生物の体毛などに配

列異常が生じた場合、機能低

下などが起きる現象を研究。

ショウジョウバエを用いた実

験を行うとともに、数理モデ

ルを構築した。

黒澤さんは、ヒトを含む動

物が体内に持っている抗体を

研究。1種類の遺伝子が組み

換わることでも多様な抗体が作

り出されることに着目。組み

換えの制御に関与する因子を

明らかにした。

第24回地域文化奨励賞（副

賞30万円）に選ばれたのは、

郷土史研究者の小林清一郎さ

ん（80）由利本荘市岩城二

古。

小林さんは岩城町史の編さ

んに従事した経験から、亀田

藩主岩城氏の隠れた歴史の発

掘に長年従事。岩城芸術文化

協会の「芸文岩城」に継続的

に研究成果を発表している。

山下太郎頭彰育英会は横手

市大森町出身の実業家で海外

油田開発の先駆者、故山下太

郎氏の遺志を継いだ夫人が提

供した10億円で、1989年

に設立された。（斉藤敦）

鮎川友紀さん

